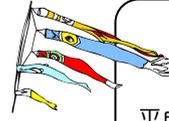


～ボランティア情報誌～ みんなの手



NO. 088
5月号
平成22年4月26日

社会福祉法人入間市社会福祉協議会 入間市ボランティアセンター
入間市豊岡 4-2-2(入間市市民活動センター『愛称：イルミン』1階)
【Tel】04-2964-0486 【Fax】04-2963-1072 【HP】<http://www.iruma-shakyo.or.jp>
【Eメール】iruma_vc@atlas.plala.or.jp【担当】金子・鈴木



ふれあい・いきいきサロンを紹介します Vol.4

ふれあい・いきいきサロン

お楽しみ会

高齢者の方々が家から外に出て、いろいろな人とふれあい、時には大きな声で懐かしい歌を唄い、時には軽い体操を行ったりして、レクリエーションを楽しんで頂いています。

少しでも楽しみができて、閉じこもりを防ぐことが出来ればと願い開催、活動しています。



私はアイちゃん



手品のタネは
秘密…!



♪～♪
♪～♪～



【開催場所】久保稲荷『平成会館憩いの家』

【対象者】高齢者

【開催日時】毎月第2月曜日 10:00～12:00

【参加費】1回200円

★ボランティア随時募集しています

ふれあい・いきいきサロンで何ですか？ そんな質問にお答えする  コーナーです



ふれあい・いきいきサロンを社協が応援しているのはどうしてですか？

ニーズの発見 活動への呼びかけや、実際の活動を通して住民の声を聞くことができ、新たな福祉ニーズを発見することができます。

福祉人材の育成 活動をPR・展開していくなかで、福祉に関心を持つ住民や特技をもった住民が活躍できる機会を提供することができます。

情報の発信 対象者へ、より直接的に福祉をはじめとする生活関連情報を提供することができます。

このような効果が期待できるからです!!

ふれあい・いきいきサロンは、地域を拠点に、住民である当事者とボランティアとが協働で企画をし、内容を決め、共に運営していく楽しい仲間づくりの活動です。

お問い合わせは、ボランティアセンターへ



私たちの逸品

健康福祉センター1階の喫茶「ドリームカフェ」です。
知的障害者の団体「入間市手をつなぐ親の会」が運営しています。
自慢は、手作りでアットホームな日替わり定食!! あんかけラーメン、カレーなどワンコイン(500円)メニューも人気!
淹れたてのホットコーヒー、ソフトクリームもお勧めです♡
私たち親の会は、自分の生まれ育った地域で、普通に、当たり前
に暮らせるようにそして、障がいのある人もない人も分け隔てなく
みんな一緒に楽しく、毎日が送れるように活動しています。
みなさんもおいしい料理を食べながら、活動を応援してください。



日替わり定食(600円)
おいしかった(*^_^*)

軽食喫茶 ドリーム・カフェ

運営団体：入間市手をつなぐ親の会



営業時間：10:00~15:00
食事(11:00~13:30ラストオーダー)
喫茶(10:00~14:45ラストオーダー)
休日：土・日曜日、祝祭日
上藤沢730-1健康福祉センター1階
TEL:2966-5518



イタリア滞在レポート

☆上野恵利☆ Vol.7

今回は私がミラノで生活していて感じるイタリアの文化やイタリア人のよい部分について書いてみたいと思います。

イタリア人は「美しいことに敏感」というよい部分があると思います。ミラネーゼのファッションや、多くの世界遺産の美術作品があることからそう思いますが、特にミラノの町の美しさからそう思います。古い建物

や路面電車が今も現役で活躍しているのは、イタリア人の美意識から来るものだと思います。

イタリア人の持つ価値観のよい部分について、自分の周りの何人かのイタリア人から「幸せ」の価値観について考えさせられることがあります。

私の周りの障害のある人を含む何人かのイタリア人は今の生活に満足しているように見えます。特別お金持ちでなくても、逆に世間から見えて恵まれているとは思われない環境にいる人でも、今ここにあるもので幸せと満足しているように見えます。

私が今まで持っていた価値観は、今自分が持っている幸せよりも、足りないものに常に目がいきがちでした。しかし何人かのイタリア人は

ミラノから車で1時間のところある como villa olmo。ミラノの18世紀のヴィスコンティ家の別荘だった建物。コモ湖に面してある。現在は6月まで画家ルーベンスの展覧会が行われている。



逆で、今足りていることの部分を見て幸せと満足している感じがします。

多くのイタリア人は日本人よりも時間にルーズで、仕事に関しても適当なところがあり、個人的にもイタリアの国としても問題が多いですが、そのようにポジティブに考えて人生を楽しむことに関しては、精通していると思います。

これからもイタリアにあって日本にない部分、日本にあってイタリアにない部分を報告していきたいと思います。



ブログでもイタリア滞在の報告を行っています。
みなさんぜひご覧になって、見守ってください。
<http://erierie1012.jugem.jp/>

平成 22 年度
ボランティア養成講習会のお知らせ

今年度は社会福祉協議会主催の「ボランティア養成講習、講座」を3つ予定しています。

開催時期などの詳細はまだ未定ですが、決まり次第、社協だより、みんなの手でお知らせしますので、お見落としのないように！

○手話奉仕員養成講習会（入門課程・昼の部）

※初めて手話を学ぶ方が対象です。

次段階の基礎課程の受講は入門課程修了または同程度の技術を有する者となりますので入門課程の受講をお勧めします。

○精神保健福祉ボランティア養成講習会

※精神疾患についての正しい理解、精神保健に関わるボランティアの役割を学びボランティア活動に参加し活かす。

○共学支援ボランティア講座

※現在募集中 詳細は下記をごらんください。

【問い合わせ】 入間市ボランティアセンター

共学支援ボランティア講座

埼玉県では、障がいのある子とない子が一緒に学ぶ機会（支援籍）を拡大しています。今年で6回目のボランティア講座です。共催は、狭山・飯能市社会福祉協議会、狭山特別支援学校、同PTAです。講座内容は、狭山特別支援学校の子もたちとの交流・授業体験などです。各回には講座終了者（サポーター）と一緒に参加します。

知的障がいのある子どもたちとの出会いから、私たちができることを一緒に考えていきませんか？

【対象者】障がいのある子どものことを理解して、受講後、地域でボランティア活動に参加できる方（※全日程参加できる方）

【定員】 10人

【会場】狭山特別支援学校（狭山市笹井2958ほか）

【日程】

日 時	内 容
5/21 (金) 14:00~16:00	オリエンテーション、見学
5/29 (土) 9:45~14:00	運動会見学
6月中旬	くれよんの会による「知的障害体験」 保護者のお話
6/22 (火) 8:30~15:30 7/1 (木) 8:30~15:30	授業体験
7月中旬	ボランティア体験 サマーカーニバルに参加
7/22 (木) 15:00~17:00	ふりかえり・座談会

【参加費】 280円（ボランティア活動保険代）

【申し込み】5/7までに参加費と印鑑をご持参のうえ直接社協窓口へ

「支援籍」ってなあに？

障がいのある児童生徒が通常学級や特別支援学級特別支援学校を状況に応じて行き来できる制度。

特別支援学校から、居住地の通常学級での授業に参加したり、小、中学校の通常学級の子もがケースに応じて特別支援学級や特別支援学校で専門的な教育を受けたりすることができる。

平成 22 年度
社会貢献者表彰候補者推薦について

国の内外を問わず、社会と人間の安寧と幸福のために貢献し、顕著な功績を挙げられながら、社会的に報われることの少なかった方々を表彰させて頂き、その功績を報い感謝することを通じてよりよい社会づくりに資することを目的としています。

【対象功績】

- 1.人命救助の功績
- 2.社会貢献の功績
- 3.特定分野の功績「海の貢献賞」

【推薦方法・詳細】ホームページをご覧ください。

<http://www.fesco.or.jp/>

【締切】5/31（月）（当日必着）

【問い合わせ・推薦要領請求先】

社会貢献支援財団 事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-15-16
海洋船舶ビル 2階

TEL:03-3502-0910 FAX:03-3502-7190

Eメール：fesco@mve.biglobe.ne.jp

平成 22 年度 助成金情報

くわしい内容については、ボランティアセンターもしくは、団体へお問合わせください。

●丸紅基金「第36回 社会福祉助成」

【内容】総額1億円 1件あたりの助成金額は原則として200万円が上限

【対象活動期間】平成22年11月～平成23年10月末

【締切】5/31（月）郵送のみでの受付（当日消印有効）

【申し込み・問い合わせ】社会福祉法人 丸紅基金

〒108-0014 東京都港区芝 5-20-6

丸紅東京本社 三田別館 4階

TEL：03-5446-2474・2475

FAX：03-5446-2476

<http://www.marubeni.co.jp/index.html>

●大同生命厚生事業団「地域保険福祉研究助成」

「サラリーマン（ウーマン）ボランティア活動助成」

「シニアボランティア活動助成」

【締切】5/31（月）必着

【申し込み・問い合わせ】

財団法人 大同生命厚生事業団 事務局

〒550-0002

大阪市西区江戸堀1-2-1 大同生命大阪本社ビル内

TEL:06-6447-7101 FAX:06-6447-7102

<http://www.daido-life-welfare.or.jp/>

●ニッセイ財団「高齢社会助成」

【対象】1.実践的研究 2.先駆的事業

【締切】6/15（火）

【申し込み・問い合わせ】

日本生命財団 高齢社会助成 事務局

〒541-0042

大阪府中央区今橋3-1-7 日生今橋ビル4階

TEL:06-6204-4013 FAX:06-6204-0120

<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/>

ボランティアセンターからのお知らせ

～ボランティア活動に関する相談を受け付けています。
くわしくはお問合せください。～

仲間づくりの第一歩・・・ボランティア情報登録 しませんか！

ボランティア活動の推進を図るため、個人ボランティア・地域福祉活動を行う団体、ならびに演芸ボランティア（個人・グループ）の情報登録を行っています。

随時、新規の相談・受付もしていますので、ぜひお気軽にボランティアセンターまでお越しください。

◆◆◆4月23日現在の登録状況

個人ボランティア26名、ボランティア団体16団体
演芸ボランティア9名、演芸ボランティア10グループ

●ボランティアセンターへのお問い合わせ・相談
平日 8:30～17:00
(事前にご連絡いただくと助かります！)

☆使用済み切手の整理のボランティアを 一緒にやってみませんか？

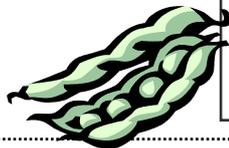
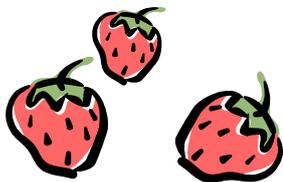
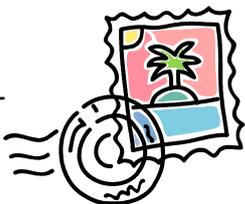
毎月第2・4木曜日（祝日の場合はお休みです）

13:00～15:00

※はさみ持参

★入間市社協・ボランティアセンターでは、使用済み切手・プリペイドカード・メータースタンプを回収しています。

ボランティアセンターに
回収BOXを設置しています
ご協力をお願いいたします！



平成22年度 ボランティア活動保険 加入受け付け始めました。

☆社協・ボランティアセンター窓口にお越しいただき、加入手続きをお願いいたします。

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中にボランティア自身がケガをした（傷害事故）・他人にケガをさせてしまった、他人の物を壊してしまった（賠償事故）などの事故を広く補償するものです。

平成22年度の保険料（掛金）は下記のとおりです。

基本タイプ	Aプラン	280円
	Bプラン	420円
天災タイプ	天災Aプラン	490円
	天災Bプラン	720円

（天災タイプ=基本タイプ+地震・噴火・津波）

補償期間は4月1日～平成23年3月31日です。途中で加入する場合も掛金は変わりません。

個人でも、団体でも加入ができます。平成18年度から市内の各団体との連携を図るために、活動内容を正確に把握させていただくため、具体的な活動内容を確認していますので、ご了承ください。

手続きの際には、**印鑑**を忘れずに。

この他に、ボランティア行事用保険や在宅福祉サービス総合補償などの保険もあります。

次号予告

次号6月号で、私たちのボランティアセンターに登録していた学生が社会人になり「ろうけんお花見」という本を出版したという情報が！

彼を取材して、みなさんにご報告する予定です！

「みんなの手」は下記の場所に置いていただいています

- 入間市役所（市民ホール・市政情報コーナー） ●市立図書館（本・分館） ●支所 ●公民館 ●市民会館
- 産業文化センター ●健康福祉センター ●市民体育館 ●児童センター ●青少年活動センター ●武道館
- 博物館アリット ●リサイクルプラザ ●文化創造アトリエ アミーゴ ●農村環境改善センター
- 老人福祉センターやまゆり荘 ●シルバー人材センター ●勤労者福祉サービスセンター ●入間市内の各郵便局
- 市内福祉施設 ●市内地域包括支援センター・在宅介護支援センター

★豊岡…丸広百貨店入間店（掲示）、入間ショッピングプラザ・サイオス、マイリゾートダイニング、Uアリーナ

★宮寺…小林病院

★野田…ふらいぱんや

★下藤沢…理容ナガサワ、ヨークマート武蔵藤沢店



“みんなの手”を置いたり、掲示していただけるお店など募集しています。

お問い合わせは、ボランティアセンターへ